参加申込みの受付は締め切りました

国際オンラインセミナー「紙媒体のアーカイブズ資料の保存修復」の開催について

国立公文書館

国立公文書館では、初めての取組として、国内外のアーカイブズ機関における実務者を対象とした国際オンラインセミナーを開催します。開催概要は次のとおりです。

主　　催：日本国立公文書館
日　　時：2025 年 1 月 31 日（金）11 時 30 分～14 時 30 分
開催形式：オンライン（Zoom ウェビナー）
用　　語：英語（日英同時通訳付き）
※プログラムは別紙参照

事前予約制とします。
~~参加希望者はこちらのフォームからお申し込みください。~~

申込み期限：2025 年 1 月 21 日（火）23:59（日本時間）
申込み時にご登録いただいたメールアドレスへ、後日、配信 URL 等、必要な情報をお送りします。
申込みの受付は 1 月 21 日に締め切りました。

問合せ先：
国立公文書館
統括公文書専門官室　国際担当
E-mail：kokusai@archives.go.jp

別紙

国際オンラインセミナー「紙媒体のアーカイブズ資料の保存修復」
（2025 年 1 月 31 日（金））
プログラム

時間	内容
11:30-11:40	開会
11:40-13:20	セッション１　高温多湿の自然環境下におけるアーカイブズ資料の保存管理 課題の報告： Tran Viet Hoa（ベトナム国家記録アーカイブズ局国立第３アーカイブズ・センター長） Wiwi Diana Sari（インドネシア国立公文書館保存部長） Timoci Balenaivalu（フィジー国立公文書館プリンシパル・アーキビスト、国際公文書館会議太平洋地域支部（PARBICA）議長） コメント： 青木睦（学習院大学非常勤講師、元国文学研究資料館准教授） 国立公文書館職員 意見交換
13:20-13:30	休憩
13:30-14:00	セッション２　アーカイブズ資料の水損被害への対応と復旧 事例報告： Qahera binti Alian（マレーシア国立公文書館（ANM）助言・研修担当アーキビスト） Brandon Oswald（島嶼文化アーカイブサポート（ICAS）常任理事、PARBICA メンバー） コメント： 青木睦（学習院大学非常勤講師、元国文学研究資料館准教授） 国立公文書館職員 意見交換
14:00-14:25	全体を通じての質疑応答、意見交換
14:25-14:30	閉会